

令和3年度

「芋づくり」

kagoshima local network

みなみネット

卒業記念焼酎 統合後も挑戦

下甑・海星中

4月に海陽中学校を統合した「新生」海星中学校（薩摩川内市下甑町青瀬）の全校生徒33人が、近くの畑でサツマイモの植え付けをした。地元住民に教わりながら畝作りやマルチ張りにも挑戦した。芋作りは3年生の卒業記念に焼酎を贈る目的で2018年度、海陽中でスタート。海星中も19年度から始めた。収穫したサツマイ

モを原料に、地元の吉永酒造が焼酎「甑州 Journey（ジャーニー）」を造る。瓶に卒業生の名前を刻んで贈り、希望者の分は成人まで保管する。県内外販売もする。



サツマイモを植え付ける海星中の生徒＝薩摩川内市下甑町青瀬

植え付けは8日あった。1年の東優葵さんは「3年生に喜んでもらえるよう気持ちを込めて頑張った。みんなと協力してできて良かった」と話した。

（田畑沙織）